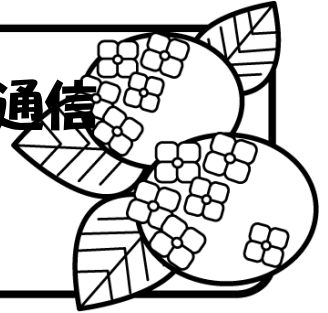




青木村子どもはつらつネットワーク通信

平成28年度 第129号 6月1日

青木村子どもはつらつネットワーク事務局発行



青木村には、保育園が1園、小学校中学校が各1校あります。村ではこの保育園・小中学校が同一の方向性のもとに保育や教育が行えるよう、またそれぞれの間の連携が密にとれるよう「保小中一貫教育」を推し進めています。これは保小中の先生方が中心となり、小中のPTAの協力、教育委員・社会教育委員の参加も得て行われている活動です。今月号では、この「保小中一貫教育」の今年度の取り組みの概要についてお伝えします。



平成28年度 保小中一貫教育の取り組みと重点

保小中一貫教育委員会事務局 林 理恵（青木中学校教頭）

「村全体が、僕たちの学校だった」これは、この春卒業した生徒の言葉です。保小中一貫教育発足から12年目。確かな成果を感じる言葉だと思います。

保小中一貫教育委員会では、青木村の教育目標「心豊かでたくましい子どもの育成～社会力（生きる力）を育てる～」を目指し、保小中の連携を通してこれまで幾多の実践を積み重ねてきました。昨年度は「自尊感情を高め、自己肯定感を家庭、学校で育てるには？」をテーマに、「5か条委員会」「アンケート委員会」「フォーラム委員会」「小中連携委員会」「保小接続プロ



グラム委員会」「特別支援教育委員会」の6つの委員会を設置し、子育てについて村民の皆様と考えてまいりました。

11月末の子育てフォーラムでは、会場となった文化会館のホールが保護者の皆様から寄せられた「子育てエピソード」でいっぱいになりました。それらの一つ一つを読ませていただくと、保護者の皆様の子どもへの温かな思いが伝わってきました。「読みながら胸がいっぱいになった…」と来場者の方々から感想を寄せいただいています。また、講演会では、岡田誠先生をお招きし



「子どもの自己肯定感を高めるために」を演題にお話をいただきました。子どもと接する大人が「勇気づけ」を実践していくこと、具体的には「ありがとう」「助かったよ」「うれしいな」を学校の先生たち、お父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃん、地域の方々が口癖にしていくことなどを教えていただきました。その他、小中学生によるアトラクション、「参加型」を共通テーマとした分科会を行い、110名以上の大勢の皆様にご参加いただき、「村を挙げての子育て」を実感するひとときとなりました。今年度は11月26日（土）に開催予定です。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

そして、昨年度末には、「あおきっ子教育ポイント5か条」が改訂されました。4月に全ご家庭に配布させていただきました。「親子で話そう ふれあおう ほら きらり輝く良さがある その子らしさがきっとある」というリード文からもわかるように、より一層一人一人の子どもの良さに気づき、温かな声かけを村全体で進めていくことを目指しております。改訂に当たっては、保護者、地域の皆様より多くのご意見をいただきました。ありがとうございました。今年度は、5か条の実践に向けいくつかの取組を進めていく予定でありますので、よろしくお願いいたします。



【今年度の各委員会と活動内容】

1 5か条委員会



あおきっ子教育ポイント5か条「第2条 あいさつ」「第3条 時間の使い方」について取り組みます。あいさつについては、保小中の各取組をフォーラムで報告します。時間の使い方については、睡眠、学習時間、メディア等についてシートに記録しながら基本的な生活習慣の定着を目指します。

あおきっ子教育ポイント5か条「第2条 あいさつ」「第3条 時間の使い方」について取り組みます。あい

さつについては、保小中の各取組をフォーラム



2 子育て委員会

PTA活動と連携を図りながら、より多くの保護者の皆様の声をフォーラムへ反映させていただきます。また、自尊感情を高める子育てについての講演会の企画を進めます。



3 フォーラム委員会



昨年度に引き続いて、自尊感情を育てるという方向で、子育ての根幹に焦点を当てて活動します。今年度のフォーラム当日の内容、タイムテーブル、展示、託児等を検討し、参加の呼びかけをします。

4 小中連携委員会

以下の3つの取組を中心に行います。

- 理科等における小中連携（中学校教師による小6生への理科授業など）
- 中学校の体験入学、中1生による中学校説明会、こまゆみ祭の見学、清掃体験等行事等の連携
- 学力・体力向上に向けた連携の継続、単元の重点化、青中ウォーミングアップ



5 保小連携委員会

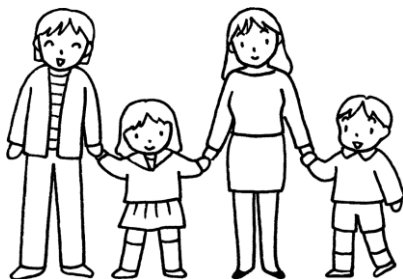
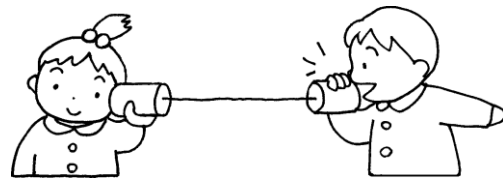


小学校の行事に来入児が参加していくことを通し、子どもたちが小学校に対して期待感を持てるような活動を仕組みます。そして、一人一人の特性に合った、保育園から小学校入学へ向けてのよりスムーズな移行のあり方を探っていきます。

6 特別支援教育委員会

以下の3つの取組を中心に行います

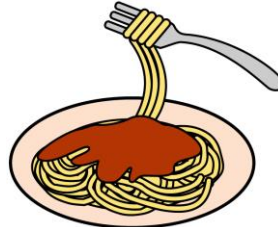
- 保小中における事例検討
- 個別の支援計画の書き方及び共有化
- フォーラムに向けて発表内容の検討



はつらつ先生 IN あおき

今回は、青木中学校3年A組担任 吉澤 真弓 先生です。

- 好きな食べ物…アイスクリーム、チョコレート、スパゲッティ。



アイスクリームはミント味以外何でも、チョコレートは大袋に入っている生クリームチョコレート、スパゲッティはチーズたっぷりのトマト系が好きです。よくコンビニに行きます。新商品があると必ずチェックします。カレーは具たくさんよりもサラサラのタイプが好きです。

- 苦手な食べ物…生のセロリ、グリーンピース、うどが苦手です。
- 趣味…合唱と読書です。中学、高校と合唱部でした。グローリア合唱団に所属していて毎年サントミュージーズで発表しています。好きな作家は有川浩で、今一番の一押しが「植物図鑑」です。車を運転することが好きでよくドライブをします。でも最近は高速に乗れなくなってしまいました。
- どんな子どもでしたか？…基本的に学校ではおとなしかったです。大学に行って花ひらいてしまいました。親の話では、小さい頃は口から生まれたのではないかというくらいおしゃべりだったようです。
- 先生にならなかったら？…母が教員で身近な存在だったので教員になりました。母から教員は男女平等の職業だからと勧められていました。教員にならなかったら放送関係や音楽関係の仕事に就いていたかもしれません。
- 好きな有名人は？…スマップの中居君。スマップの前は少年隊の東山君が好きでしたが、「夢がMORIMORI」が始まって中居くんのファンになりました。福山雅治も好きでしたが、結婚してしまったので…。竹ノ内豊、町田啓太（劇団EXILE）、ディーン・フジオカも好きです。
- お休みの日は何をしていますか？…暇があれば寝ています。基本、ご飯を食べている時間以外は寝ています。買い物は、土曜日の合唱の練習の後や学校で仕事をした帰りに済ませています。



編集後記

今年度のフォーラムでは、保護者の方々の子育て本音トークの場を設けたいと考えています。それに向けて、参観日の懇談会の折にも率直な思いをお聞かせください。11月26日のフォーラムへの参加、お待ちしております。